



# おすすめ児童書3月



啓林堂書店 外商部

担当 森川・蔵田・渡辺・八部

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <http://www.books-keirindo.co.jp/>

## ▽ 幼稚園・保育園以上

	<p><b>あなたってほんとにしあわせね!</b></p> <p>作 キャスリーン・アンホールト 訳 星川菜津代</p> <p>¥1,404</p>
<p>弟が生まれました。まわりの大人たちは、「あなたってほんとにしあわせね!」って言うけれど、パパもママも弟のことばかり…。</p> <p>主人公がお姉ちゃんへと育っていく過程での、切なさや喜びが伝わってくる絵本です。</p>	
<p>童話館 : 1994年 発売</p>	
	<p><b>おおきくなりたいこりすのもぐ</b></p> <p>文 征矢清 絵 夏目義一</p> <p>¥864</p>
<p>大きくなりたい子りすのもぐは、初めて一人で食べ物を探しに行きます。木の芽を食べては、どんぐりを食べては、さくらの花を食べては…こちらを向いて、得意げな様子で「大きくなったでしょ」のドヤ顔。思わず「うんおおきくなったね」と答えてあげたくなるほど、可愛い絵本です。</p>	
<p>福音館書店 : 2009年 発売</p>	

## ▽ 小学生以上

	<p><b>はじめまして</b></p> <p>作・絵 近藤薫美子</p> <p>¥1,296</p>
<p>『どんないちにちも、はれやかなはじめましてにみちています』季節によって姿を変える桜の木と、そこにやって来て「はじめまして」のあいさつをする虫や鳥たちの様子を描いています。じっくり見れば見るほど新しい発見に出会える絵本です。</p>	
<p>偕成社 : 2014年 発売</p>	
	<p><b>わたし</b></p> <p>文 谷川俊太郎 絵 長新太</p> <p>¥972</p>
<p>「わたし」とは、誰なのでしょう？ 同じ「わたし」が相手によってお姉ちゃんになったり、妹になったり…。色々な角度から「わたし」を表現し、客観的な物の見方、考え方を教えてくれる奥深い絵本です。</p>	
<p>福音館書店 : 1992年 発売</p>	